

令和2年度第63回福島県中学校体育大会 スキ一大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 金山町教育委員会 南会津町教育委員会
 福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会 福島県スキー連盟
- 2 後 援 金山町 南会津町
- 3 主 管 全会津中学校体育連盟
- 4 期日及び (クロスカントリー、アルペン) 令和3年1月12日(火)～1月14日(木)
 競技日程 (スペシャルジャンプ、ノルディックコンバインド) 令和3年1月 日 ()

クロスカントリー競技	1月12日 (火)	10:00 役員・監督会 12:00 女子フリー(3km) 13:00 男子フリー(5km) 終了後 表彰	伊南クロスカントリーコース
	1月13日 (水)	10:30 女子クラシカル(3km) 11:30 男子クラシカル(5km) 終了後 表彰	
	1月14日 (木)	10:00 女子リレー(3km×3) 11:00 男子リレー(5km×4) 終了後 表彰・選手選考会	
スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド競技	1月 日 ()	9:30 スペシャルジャンプ 引き続き コンバインドジャンプ 13:30 コンバインドクロスカントリー	(山形県と合同開催希望)
アルペン競技	1月12日 (火)	14:00 監督会	フェアリーランドかねやまスキー場
	1月13日 (水)	10:30 男子ジャイアントスラローム(1本目) 引き続き 女子ジャイアントスラローム(1本目) 1本目終了後 男子ジャイアントスラローム(2本目) 引き続き 女子ジャイアントスラローム(2本目) 終了後 表彰	
	1月14日 (木)	10:30 男子スラローム(1本目) 引き続き 女子スラローム(1本目) 1本目終了後 男子スラローム(2本目) 引き続き 女子スラローム(2本目) 終了後 表彰・選手選考会	
閉会式	1月14日 (木)	15:00 団体表彰式	アルペン競技会場

- 5 会 場 クロスカントリー：伊南クロスカントリーコース(南会津町古町千苺)
 ジャンプ・コンバインド：()
 アルペン：金山町フェアリーランドかねやまスキー場
 (金山町小栗山字上村2339)
- 6 競技種目 【男子】ノルディック種目：クロスカントリー(フリー、クラシカル、リレー)、
 スペシャルジャンプ(ミディウムヒル)
 アルペン種目：スラローム、ジャイアントスラローム
 【女子】ノルディック種目：クロスカントリー(フリー、クラシカル、リレー)、
 スペシャルジャンプ(ミディウムヒル)
 アルペン種目：スラローム、ジャイアントスラローム
 【男女】ノルディック種目：ノルディックコンバインド
- 7 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟する学校に在学し、学校長が参加を認めた者とする。
 (2) 参加生徒の引率は、当該出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率を務めることはできない。
 (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

- 8 参加人数 (1) 各学校からの参加人数は、特に制限しない。
(2) クロスカントリー競技（リレー競技含む）とスペシャルジャンプ競技、ノルディックコンバインド競技、アルペン競技のそれぞれを同一選手が兼ねることはできない。
- 9 競技規則 (1) 全日本スキー連盟競技規則による。但し、本要項の定める事項を優先する。
(2) ジャンプ競技及びアルペン競技出場者は、クラッシュヘルメットを着用すること。
(3) コンバインドクロスカントリー競技は、SAJ 得点換算表によって計算し、グンダーセン方式で実施する。
(4) 同タイムの場合、アルペン競技は発送番号の遅い方、クロスカントリー競技は発送番号の早い方を優位とする。
(5) リレーは男子7名、女子6名以内（男子走者4名、女子走者3名）で構成すること。男子の走法は、第1・第2走者がクラシカルテクニック走法とし、第3・第4走者がフリーテクニック走法とする。女子の走法は、第1走者がクラシカルテクニック走法とし、第2・第3走者がフリーテクニック走法とする。
(6) クロスカントリー競技のクラシカルレースは、クラシカルテクニック走法とする。また、コンバインドクロスカントリー競技は、フリーテクニック走法とする。
(7) クロスカントリーは、5km及び3kmコースを設定するが、降雪やその他の事情によってはその限りでない。
- 10 競技方法
得点 学校対抗形式をとり、得点計算は、各種目1位11点、2位9点～10位1点とする。総得点が同点の場合は、上位入賞者の多い方を優位とする。
- 11 表彰 (1) 各種目の1位～3位の入賞者には賞状とメダルを、4位～8位の入賞者には賞状を授与する。
(2) リレーの1位～3位のチームには、出場した男子4名分、女子3名分の個人賞状も授与する。（4位以下のチームは学校用1枚とする。）
(3) 学校対抗については、男女とも優勝校に優勝旗（持ち回り）を授与する。また、男女総合、男子総合、女子総合の各6位までに賞状を授与する。
(4) 閉会式団体表彰は、入賞校の競技参加生徒または顧問が出席する。
- 12 参加料 (1) 参加料は、1名1,500円とする。
(2) 参加協力金は、1名2,000円とする。
(3) プログラムは、1冊1,000円で販売する。
(4) 参加記念章は、1個350円で販売する。
※ 代金は、すべて申し込みと同時に一括納入すること。
- 13 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式（申込一覧表、個票、出場承認書、宿泊・昼食申込書）を令和2年12月24日（木）午前10時必着で大会事務局（全会津中体連事務局）まで提出する。参加料、参加協力金、参加記念章代、プログラム代については、令和2年12月25日（金）まで下記の口座に納入すること。（学校名で振り込むこと。）※ 持参は受け付けません。
なお、個人票にはランキングを必ず記入すること。記入していないときは、異議を認めない。また、競技者登録をしている選手については、SAFコード番号を必ず記入すること。
(2) ジャンプ競技に出場する選手も下記の大会事務局へ申し込むものとする。

【大会事務局（全会津中体連事務局）】

〒965-0003

福島県会津若松市一箕町大字八幡字堰下70 会津若松市立一箕中学校内
第63回福島県中学校体育大会スキー大会事務局

TEL/0242(22)2113 FAX/0242(32)6403 Mail/souta.masashi@fcs.ed.jp

【参加料等振込先】

金融機関：東邦銀行 西福島支店（支店番号：123）

口座番号：普通預金 362164

口座名義：県中体連スキー部会長 川口 和彦

- 14 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、宿泊申込書に必要事項を記入の上、令和2年11月20日（金）正午までアルペン競技は金山町観光物産協会へ、クロスカントリー競技は南会津町商工会伊南支所へ申し込むこと。
(2) 大会役員・競技役員の配宿は、大会事務局で行う。
(3) 各学校は、「参加希望調査」に必要事項を記入し、令和2年10月19日（月）必着で、各支部中体連事務局にメールで報告すること。
(4) 宿泊料金は、令和2年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。

15 抽 選

- (1) 抽選は、令和2年12月24日（木）午前10時00分より大会事務局で行う。
- (2) 各種目とも抽選要項により行い、前年度10位までの入賞者については、特別シードとする。アルペンの選手については、SAFポイント最新版の上位より出走順を決定する。

16 そ の 他

- (1) 県中体連ホームページ記載の「第63回福島県中学校体育大会スキー大会 COVID-19感染拡大防止ガイドライン」を遵守する。また、「体調管理チェックシート」を受付時に提出する。
- (2) 全国大会出場について（東北大会は今年度中止）
 - ① 出場選手選考については各競技ごと、競技終了後に行う。
 - ② 大会期日・会場 令和3年2月2日（火）～5日（金）
 - 【アルペン】 長野県 野沢温泉スキー場カンダハーコース
 - 【クロスカントリー】 長野県 南原クロスカントリーコース
 - 【スペシャルジャンプ】 長野県 野沢温泉ジャンツェ
 - 【ノルディックコンバインド】 長野県 南原クロスカントリーコース、野沢温泉ジャンツェ
 - ③ 参加申込書、出場承認書には校長の職印を押印の上、参加料等を添えて選手選考会終了後に提出すること。
 - ④ 出場人数は、下記のとおりとする。

種 別	種 目	全国大会	東北大会
ノルディック	男子	クロスカントリー（フリー） クロスカントリー（クラシカル） リレー スペシャルジャンプ	6 6 1 5 中止
	男女	ノルディックコンバインド	5 中止
	女子	クロスカントリー（フリー） クロスカントリー（クラシカル） リレー スペシャルジャンプ	6 7 1 10 中止
アルペン	男子	スラローム ジャイアントスラローム	4 4 中止
	女子	スラローム ジャイアントスラローム	4 4 中止

☆「全国大会」リレーの出場について

- ・県代表1チーム7名編成
- ・クラシカル及びフリー競技の上位入賞者より、選考会において選出する。
- ⑤ 選考された選手は、福島県選手団の参加要項に従って行動することになるので、全国大会のための直前の合宿も含めて引率（当該校の校長・教員・部活動指導員）が必ずつくこと。引率できない期間がある場合は、引率可能な期間のみの大会参加となる。
- (3) コース整備について
 - ① 競技役員は第1日目及び第2日目、第3日目競技終了後、コース整備を実施するので、必ず参加すること。
 - ② 参加校は、各セクションからの「庶務連絡事項」に示されたタイムスケジュールに従って事前練習やコース説明会に参加すること。
- (4) その他
 - ① 大会期間中の負傷・傷害については、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の定めを適用する。
 - ② 出場選手は、万一の事故発生に備え（相手にけがを負わせる場合が考えられる。）、スキー傷害保険・スポーツ傷害保険等の傷害保険に必ず加入していること。
- (5) 競技役員の協力について
 - ① 大会に参加する学校は、各種目（クロスカントリー、アルペン）に、最低1名は競技役員として協力すること。（旅費、宿泊費、昼食代については各学校負担）
 - ② 大会事務局及び競技部から指名され、選手引率を兼ねない競技役員は、競技部の予算より旅費、宿泊費を支出する。
 - ③ 大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。

17 連 絡 先

県・開催地区スキー専門部委員長 古川 博之（東中：0242-66-2329）